

1 歯科矯正装置の略史

2,000年以上に及ぶ歯科矯正の歴史において矯正装置はどのような変遷をたどってきたか、そして現在、その系図の末端に位置するアライナーと将来的な展望について論じる。

2 エッジワイズ装置とクリアアライナーの類似点・相違点

最も一般的な矯正装置として用いられてきたエッジワイズ装置と新しい矯正器具・アライナーについて、矯正力、歯との適合、固定、挺出、圧下、トルク、治療中に生じる歯根傾斜、治療メカニクスを比較して論じる。

3 クリアアライナー治療における症例選択

アライナー治療を成功させるためのカギ・症例選択について、その考え方を各種ディスクレパンシー（アーチングス/垂直的/水平的/前後的）ごとに解説する。

4 ClinCheck®ソフトウェアによる治療設計

Invisalignアライナー専用ソフトウェア・ClinCheckを用いた臨床的予知性の高い治療計画について、アタッチメントの設計、治療計画の評価、アライナー製造元とのコミュニケーション、歯の移動の設計の各項にわたって詳解。

5 デジタルワークフローと治療のモニタリング

アライナーによるデジタル矯正歯科治療の全体的な手順と、アライナー装着中のモニタリングのステップについて、具体的に解説する。

6 トラブルシューティング、フィニッシングと保定（動的治療の仕上げ）

アライナーが歯に適合しない、装着後、側切歯に不要な圧下が生じる、アライナーに反映できない異所萌出した犬歯の扱いなど、アライナー治療で遭遇しやすいトラブルと解決法について、各状況別に詳解する。

7 叢生の治療

歯列弓拡大、唇側傾斜、隣接歯齧合(IPR)と、これまで使われてきた矯正歯科治療のメソッドをいかにアライナー治療で再現するか、症例を交えながら具体的に解説する。

8 過蓋咬合の治療

過蓋咬合用最適アタッチメントやソフトウェアによるステージングといったアライナー治療独自の手法と、これまでの矯正歯科治療で活用されてきた固定や生体力学などのメソッドをいかに融合させるか、症例を交えながら解説。

1 古代の矯正装置

2 近代の矯正装置

3 現代の矯正装置

4 最新の矯正装置

5 最新の矯正装置

6 最新の矯正装置

7 最新の矯正装置

8 最新の矯正装置

9 最新の矯正装置

10 最新の矯正装置

11 最新の矯正装置

12 最新の矯正装置

13 最新の矯正装置

14 最新の矯正装置

15 最新の矯正装置

16 最新の矯正装置

17 最新の矯正装置

18 最新の矯正装置

19 最新の矯正装置

20 最新の矯正装置

1 症例選択の基準

2 症例選択の基準

3 症例選択の基準

4 症例選択の基準

5 症例選択の基準

6 症例選択の基準

7 症例選択の基準

8 症例選択の基準

9 症例選択の基準

10 症例選択の基準

11 症例選択の基準

12 症例選択の基準

13 症例選択の基準

14 症例選択の基準

15 症例選択の基準

16 症例選択の基準

17 症例選択の基準

18 症例選択の基準

19 症例選択の基準

20 症例選択の基準

1 デジタルワークフロー

2 デジタルワークフロー

3 デジタルワークフロー

4 デジタルワークフロー

5 デジタルワークフロー

6 デジタルワークフロー

7 デジタルワークフロー

8 デジタルワークフロー

9 デジタルワークフロー

10 デジタルワークフロー

11 デジタルワークフロー

12 デジタルワークフロー

13 デジタルワークフロー

14 デジタルワークフロー

15 デジタルワークフロー

16 デジタルワークフロー

17 デジタルワークフロー

18 デジタルワークフロー

19 デジタルワークフロー

20 デジタルワークフロー

1 トラブルシューティング

2 トラブルシューティング

3 トラブルシューティング

4 トラブルシューティング

5 トラブルシューティング

6 トラブルシューティング

7 トラブルシューティング

8 トラブルシューティング

9 トラブルシューティング

10 トラブルシューティング

11 トラブルシューティング

12 トラブルシューティング

13 トラブルシューティング

14 トラブルシューティング

15 トラブルシューティング

16 トラブルシューティング

17 トラブルシューティング

18 トラブルシューティング

19 トラブルシューティング

20 トラブルシューティング

1 前歯部開咬の治療

2 前歯部開咬の治療

3 前歯部開咬の治療

4 前歯部開咬の治療

5 前歯部開咬の治療

6 前歯部開咬の治療

7 前歯部開咬の治療

8 前歯部開咬の治療

9 前歯部開咬の治療

10 前歯部開咬の治療

11 前歯部開咬の治療

12 前歯部開咬の治療

13 前歯部開咬の治療

14 前歯部開咬の治療

15 前歯部開咬の治療

16 前歯部開咬の治療

17 前歯部開咬の治療

18 前歯部開咬の治療

19 前歯部開咬の治療

20 前歯部開咬の治療

1 診断と治療オプション

2 診断と治療オプション

3 診断と治療オプション

4 診断と治療オプション

5 診断と治療オプション

6 診断と治療オプション

7 診断と治療オプション

8 診断と治療オプション

9 診断と治療オプション

10 診断と治療オプション

11 診断と治療オプション

12 診断と治療オプション

13 診断と治療オプション

14 診断と治療オプション

15 診断と治療オプション

16 診断と治療オプション

17 診断と治療オプション

18 診断と治療オプション

19 診断と治療オプション

20 診断と治療オプション

1 小臼歯抜歯治療

2 小臼歯抜歯治療

3 小臼歯抜歯治療

4 小臼歯抜歯治療

5 小臼歯抜歯治療

6 小臼歯抜歯治療

7 小臼歯抜歯治療

8 小臼歯抜歯治療

9 小臼歯抜歯治療

10 小臼歯抜歯治療

11 小臼歯抜歯治療

12 小臼歯抜歯治療

13 小臼歯抜歯治療

14 小臼歯抜歯治療

15 小臼歯抜歯治療

16 小臼歯抜歯治療

17 小臼歯抜歯治療

18 小臼歯抜歯治療

19 小臼歯抜歯治療

20 小臼歯抜歯治療

1 インターディシプリナリー治療

2 インターディシプリナリー治療

3 インターディシプリナリー治療

4 インターディシプリナリー治療

5 インターディシプリナリー治療

6 インターディシプリナリー治療

7 インターディシプリナリー治療

8 インターディシプリナリー治療

9 インターディシプリナリー治療

10 インターディシプリナリー治療

11 インターディシプリナリー治療

12 インターディシプリナリー治療

13 インターディシプリナリー治療

14 インターディシプリナリー治療

15 インターディシプリナリー治療

16 インターディシプリナリー治療

17 インターディシプリナリー治療

18 インターディシプリナリー治療

19 インターディシプリナリー治療

20 インターディシプリナリー治療

9 前歯部開咬の治療

挺出用最適アタッチメントやソフトウェアによるステージングといったアライナー治療独自の手法と、これまでの矯正歯科治療で活用されてきた固定や生体力学などのメソッドをいかに融合させて開咬を改善するか、症例を交えて解説。

10 II級不正咬合の治療

治療成功のための診断と治療オプション、アライナー治療独自の手法(プレジジョンカット、パワーリッジ、ルートコントロール用最適アタッチメント、プレジジョンウイング)、IPR、II級ゴムによるエラストックジャンプ、順次遠心移動などの手法について、症例を交えて解説する。

11 III級不正咬合の治療

治療成功のための診断と治療オプション、アライナー治療独自の手法(プレジジョンカット、パワーリッジ、ルートコントロール用最適アタッチメント)、IPR、III級ゴムによるエラストックジャンプ、順次遠心移動などの手法について、症例を交えて解説する。

12 下顎切歯抜歯治療

治療成功のための症例選択、抜歯について検討すべき事項、ClinCheckの診断用セットアップとしての活用、切歯抜歯治療において必要となる歯根傾斜、Boltonディスクレパンシーの管理について、症例を交えて解説する。

13 小臼歯抜歯治療

小臼歯抜歯治療において重要となる固定の概念、抜歯スペース閉鎖時の生体力学の問題、よく見られる併発症を解説し、それをふまえた症例選択やClinCheckによるステージングについて、症例を交え論じる。

14 外科的矯正治療

術前矯正として外科的矯正治療と併用可能なアライナー治療について、症例を交えつつその診断や治療計画を解説する。また術後のフィニッシングや保定も詳解する。

15 インターディシプリナリー治療 (多分野の専門医による総合的治療)

インプラントを用いた修復治療とTADを用いた矯正歯科治療を中心に、インターディシプリナリー治療におけるアライナー治療の活用について論じる。